



思いやりあふれる町へ —令和3年度青少年健全育成標語表彰式—

2月25日(金)、中央公民館において、令和3年度青少年健全育成標語表彰式が開催されました。
今年度の応募総数は741点で、その中から審査会において選出された18名(小学生の部9名、中学生の部6名、一般の部3名)が受賞されました。



各部門 一席の作品

小学生の部

おもいやり つなげて広がれ ぼくらから

志賀小学校4年 熊代 爽佑

中学生の部

だめだよと いえる友達 真の友

日高中学校2年 原 優心

一般の部

人とひと 寄り添う心 ほっこりと

高家 青木 雅子



知事感謝状を伝達

—町遺族会会長・山中氏—

2月24日(木)、県戦没者遺族大会知事感謝状を受賞した山中敏次氏の伝達式が、町長室で執り行われました。

山中氏は、平成18年から20年まで地区役員、22年から町遺族会副会長、24年から現在に至るまで同会長を務め、追悼法要等の各種行事への参加の呼びかけや多くの会員と共に県護国神社への参拝を行うなど、精力的に活動されています。

松本町長は、「町として敬意を表したい。これからも戦没者家族のため頑張ってください」と述べ、山中氏は、「みんなに助けられたおかげで今回受賞できました」と話していました。



感謝と誇りを胸に

—日高中・卒業式—

3月7日(月)、日中学校(柴田耕治校長)で卒業式が挙行されました。

この日、学舎を巣立った卒業生は62名。

柴田校長が、卒業生一人ひとりに卒業証書を授与した後、式辞で「これまで育ててくれた保護者へのありがとうの気持ちを伝えてください」と呼びかけ、「『挑戦・継続・創造』の3つのことを大切にこれからも頑張ってください」とエールを送りました。

式が終わると、生徒自らが作成したモザイクアートの前などで写真を撮り、恩師や家族への感謝と誇りを胸に新たな道へ旅立ちました。



【生徒作成のモザイクアート】